世界が変わる体験がある。
桃山学院大学
St. Andrew's University

The164th チャペル コンサート
CHAPEL CONCERT
～クリスマスコンサート～

2026年
12月5日（土）

14:00 開演（開場13:30）

会 場　桃山学院大学　聖救主礼拝堂（チャペル）

入場無料
申込不要

先着順
140席

当日の献金は、熊本地震被災地支援をはじめ、各地災害支援のために大切に活用させていただきますので、ご協力のほど、お願いいたします。

Program

- バッハ：「オルガン小曲集」より　アドヴェントのコラール
- ダーク：「修道士ジェームズのエア」による瞑想
- 堀江 編：風の便り　丙午 師走　　他

曲目等は変更になる可能性があります。

Performers



堀江　光一
（本学オルガニスト）

東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程修了後渡英、Royal College of Music で学ぶ。帰国後は英国の近代音楽、合唱の伴奏や通奏低音を中心に演奏活動を行う。オルガンを久保田清二、故 秋元道雄、故 ニコラス・ダンビィの各氏に師事。
1990年チャペルにパイプオルガンが設置された翌春から桃山学院大学オルガニスト、その後、活水学院オルガニスト・活水女子大学音楽学部助教授、姫路パルナソスホールオルガニスト、中学校音楽科教員を経て、2020年４月から桃山学院大学オルガニスト。パイプオルガンの保守管理、学院の式典催事・礼拝諸式での奏楽、チャペル附属聖歌隊の伴奏、在学生対象のオルガン講習等にあたっている。

1990年チャペル完成より活動を開始し、キリスト教センター所属の学生団体として、キリスト教理念に基づき、歌を通しての奉仕活動を行っている。主に、大学の諸行事や礼拝、チャペルで行われる結婚式などで聖歌・アンセムを奉唱するほか、地域のイベントなど学外での活動にも積極的に参加し、大学祭では聖歌隊独自でチャペルコンサートを企画し開催している。



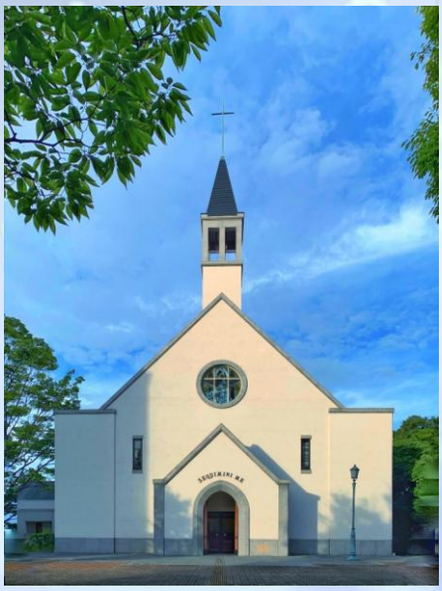
桃山学院大学 チャペル附属聖歌隊



チーム・カリタス

トーンチャイムやミュージックベル（ハンドベルをもとに日本でつくられた楽器）を演奏する、桃山学院大学 社会人聴講生対象講座「キリスト教音楽と教会建築」の受講生有志とチャペル関係学生有志によるグループ。

桃山学院大学チャペル〈聖救主礼拝堂〉



チャペル(chapel)とは、学校・病院・施設等の附属礼拝堂の呼称です。本学ではキャンパスのほぼ中心に位置しており、建学の精神「自由と愛」を具現化する建物です。

チャペルは大学創立30周年(1989年)の記念として、学生・教職員・同窓生・教育後援会・関係諸団体などの有志5千数百名の祈りと献金をもとに建てられました。

本学院が1884年に英国聖公会宣教協会(CMS)によって設立された関係から、日本聖公会の司祭がチャプレン(chaplain/大学付牧師)として常駐しています。

新規にコンサートのメール案内をご希望の方

左記の携帯サイトを読み取っていただくか、
下記アドレスを入力いただき、件名に 「新規メール案内希望」、
本文に「お名前」と「送付希望アドレス」を明記してお申込ください。
１週間以内に登録完了メールをお送りしますので、受信拒否にならないよう設定をお願いします。
申込アドレス　c-concert@andrew.ac.jp








【お問合せ ◆ 学長室 チャペル事務室
〒594-1198　大阪府和泉市まなび野1-1
TEL 0725-92-7034　MAIL christian@andrew.ac.jp
（平日9:00～17:00 土日祝休み）

桃山学院大学キリスト教センター主催

世界が変わる体験がある。
桃山学院大学
St. Andrew's University

◆ 南海泉北線「和泉中央」駅より
歩行者専用道路で約12分。
◆ お車でのご来場はご遠慮ください。